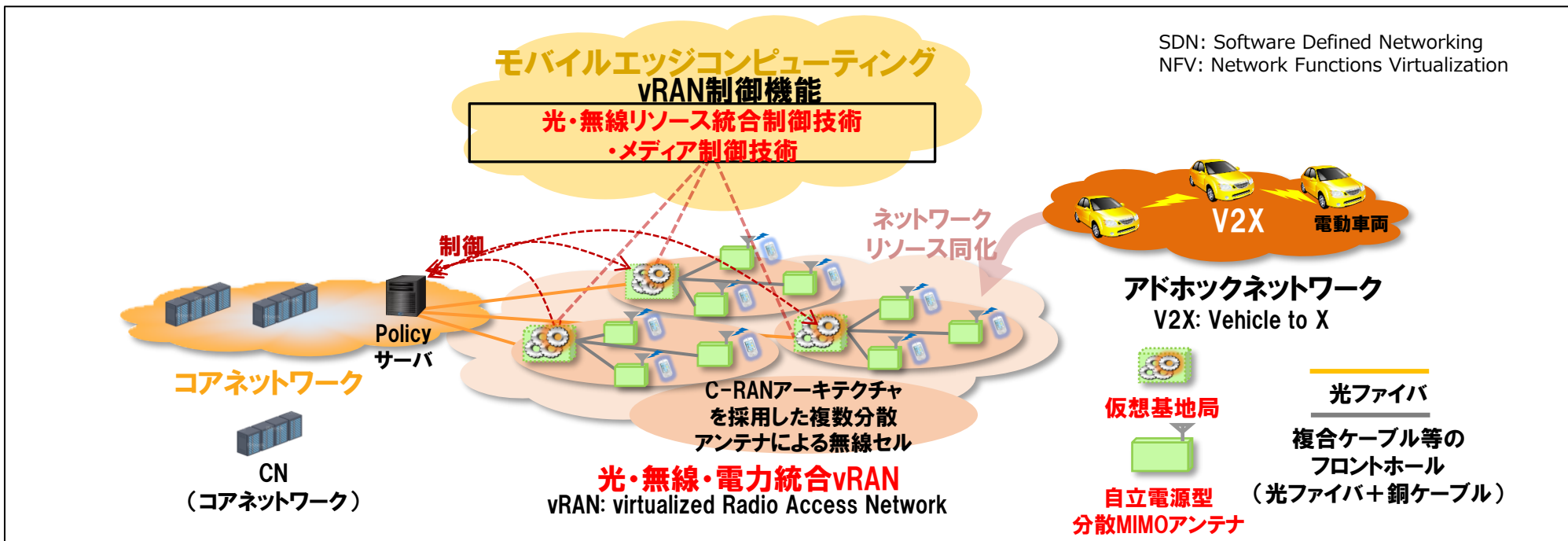


Beyond 5G のレジリエンスを実現する ネットワーク制御技術の研究開発

研究概要：頻発・深刻化する自然災害に対するレジリエンス向上と脱炭素社会への転換に対応した、**グリーンでレジリエントなB5Gネットワーク（NW）**における**NW制御技術**を確立する。平時には、再生可能エネルギーと蓄電池による自立電源で可能な限り、B5G NWのRAN（Radio Access Network）を稼働させ、災害時には、自立電源により生き残ったRANに関して、電力も含めたNWリソースの適応制御により、通信を確保するグリーンでレジリエントなvRAN（virtual RAN）を実現する。このため、SDNとNFVにより仮想化されたNWアーキテクチャを前提として、災害に応じて、vRANにおけるセル構成を適応制御する研究開発を実施する。



【契約期間】 令和3年度～令和4年度（ステージゲート評価予定） 【契約総額】 約1.7億円

【受託者】 国立大学法人東北大学（代表研究者）、国立大学法人広島大学、日本電業工作株式会社